



白黒つけま

自然が好き、歴史が好き、人間が好き、  
だから今、日光の再生を！

平成 17年2月26日発行

# いなば卓夫ニュースレター 合併に反対します！

☆☆☆☆☆☆☆☆  
☆☆☆☆☆☆☆☆

日光市議会議員  
稲葉卓夫後援会事務局

〒321-1404 日光市御幸町 578

TEL 0288(50)3178

FAX 0288(50)3181

携帯 090(2323)0667

e-mail t-inaba@plum.plala.or.jp

## 信州 長野県知事 田中康夫さんから

## 日光のみなさまに熱いメッセージが届きました。

た。



日光市民のみなさまに  
～小さいからこそ輝く自治体～  
信州 長野県知事 田中 康夫

平成17年2月18日、合併に反対する日光市議会有志議員は田中長野県知事と懇談しました。内容は以下の通りです。住民投票のご参考にしてください。

- ① 長野県には大小100以上の市町村があります。それぞれの地域が特徴を生かして生活しています。私が住んでいた<sup>やすおかむら</sup>泰阜村は人口約2000人ですが役所が率先して合理化を図り年間で1億円のお金を貯め、介護保険制度ができる前から介護などに使い福祉を充実させてきました。
- ② 特例債は30%は借金です。ハコモノや道路・公園にしか使えません。お年よりの福祉や教育には使えません。不要の庁舎などを作れば借金として孫子に残ります。
- ③ 人口の小さな町が大きな町に飲み込まれてはいけません。日光は全世界の共有財産です。「小さいけれど輝く街、顔の見える町 NIKKO」をめざしてください。
- ④ 日光市議会は一票差で合併議案を否決しました。市民から選ばれた議員が判断したことを尊重することは民主主義の原点です。住民投票で蒸し返しするのは民主主義の否定です。世界遺産を持つ日光がすることではない。



田中康夫さんは手配したビデオカメラを前に日光に対する熱い想いを語ってくれました。原稿もなしに約20分間、合併の問題点や街づくりの心、日光市議会の議決の正当性など一気に語ってくれました。みなさまにそのビデオを見ていただきたいと思いますが、作家でもありますので活字におこしました。是非ともお読みいただきたいと思います。ビデオまたは原稿（原文）ご希望の方はメールか電話でお申し込みを！（番号は上記に記載してあります）

田中康夫さんから追加メッセージがありました。「合併をしないとごみの処理ができなくなるとか、斎場が使わせてもらえなくなる」と愚かなことを言っている人がいるが、これは違うと。つまり合併をする前から、ごみとか火葬場というのは広域行政事務組合を作って市町村は協力しているのだと。合併しなければ協力できないなどということはありません。こうしたお年寄りをおとしめるようなことを言って合併に持ち込もうなどという人たちはたいへんケンカラン人たちだ、それこそ国民、県民、市民不在なんだと。ごみの処理あるいは斎場、こうしたことはすでに一部事務組合が協力し合っているのだと。小さな顔の見える自治体同士が元気で協力してこそはじめて自治は成り立つということを僕が言っていたことを必ず付け加えてください。合併しないと福祉が見捨てられるとかいうのはまったく脅しであって、市民、国民を脅すような政治をこそ変えなきゃいけないという内容を必ずお伝えするようにしてください。以上であります。（携帯電話に掛かってきた留守電です。原文のまま）

## 「合併しない宣言」をした福島県矢祭町 根本良一町長が風邪をおして来甞！街づくりのこころを熱く語る！感謝感激！

大2月21日（月）、日光市内において根本良一矢祭町長の講演会が開催されました。内容は以下です。①日光の合併は国民投票で決めるべきだ。②人口7000人の矢祭町「合併しない宣言」をしてから、役場の行革をし、町長など特別職給料は総務課長と同額。議員定数を18から10名に削減。報酬引き下げを実施。③収入役は助役が兼務。教育課長が給食センター所長と教育長職務代理者を兼務。④トイレ掃除も全職員が交代で。お茶だしは町長自ら。（右写真は日光市議有志が訪問した時）⑤中学三年生全員を海外研修に派遣。



根本町長の講演内容は市民（職員）のみなさまに聴いていただきました。後日詳報します。

# 子や孫を 思えば使わぬ 特例債

特別企画『合併川柳』つづき 自治労組合員作

- しないなら 目にもみせると 総務省
- どの地区も 住民不在の 法定協
- この町の 未来の責任 誰が取る
- はじめから 自治の基本を 横に置き
- 合併協 担当職員 合併症
- 別れても 未練が残る 隣町
- サービスは 下位標準 税金ふえ
- おらが村 明日からは 他人ひとの市まち
- 生き残り 自治体残って 職員なし
- サラ金と 特例債は どう違う
- 無理するな 市町村合併 破綻の元
- 特例を いつ頃チャラに しようかな 財務省
- 小さくも 輝きませば 生き残る
- 合併を してもせずとも 地獄かな
- 合併で 仲良くなるうと 大喧嘩
- 日本一 自慢は新市 面積だけ
- 特例も 交付税へらさりや 旨みなし
- 子や孫を 思えば使わぬ 特例債
- 時経てば 推進した人 反対派
- 特例に間に 合わないからと さようなら
- 村祭り 補助金切られて 後の祭
- 首長の 思惑挫折 縁破談
- 子孫まで借金残すな 町村合併
- 民の声 届かぬ 平成大合併

## 賛成議員が意見発表会ボイコット、前代未聞？

(社)日光青年会議所主催により20日に予定されていた日光市議会意見発表会が突如中止されました。

18日深夜、社団法人 日光青年会議所より20(日)に予定されている日光市議会意見発表会が賛成議員の不参加のため中止になるとの連絡をファックスで受けました。公益法人である社団法人日光青年会議所がその社会的責任を果たそうと企画した意見発表会が不参加の理由も説明されないまま突如中止されたことは甚だ遺憾であり残念です。日光市の将来を案じ、参加を予定していた市民の気持ちを思うとき残念でなりません。

2月17日付けで「二市二町一村合併を推進する会」ほか、市民団体と称する4団体より日光市議会議員に対し「議員による意見発表の場をつくる事は、せつかくの市民の意思の選択を再び議員に委ねてしまう事になり、市議会意見発表会については私たちは、到底受け入れることはできないものであります」

(原文)、という訳のわからぬ文書が出されました。参加を予定していた合併賛成議員はこの圧力に屈したものと思います。市民団体と称する団体が圧力を掛けることもおかしいことですが、もっとおかしいことは意見発表会にその圧力で議員が出られなくなり、ボイコットしたことです。市民の知る権利を確保すると共に住民投票を市民の意思の反映されたものにするために9人の議員で意見発表会を開催しました。(後日詳報)

## 眞杉さんも平成14年の市長選挙時、公開政策発表会ボイコット！

## 一市民からのお手紙(50歳代の女性から)

いつも日光のためにご尽力いただきありがとうございます。世界遺産を持つ小さな村や町は真剣にその宝を守ろうとしています。白川郷(岐阜県白川村)は早い時期に他との合併はしない態度を明確にした。白神山地は二つの県及び六か町村にまたがっているため「白神」という市名を各地で使いたがる。(特に秋田県熊代市は)そこで白神山地では協議の結果、歴史も古く世界遺産でもあるこの名称を使うことを禁ずる声明を出した。日光という古来からの霊妙な地名を安売りしてはいけない。賛成者側のチラシに江戸時代は同じ日光神領の民であったということが度々書かれていますが、当時は日光奉行の一円支配で年貢も日光奉行所に納められた。あくまでも日光中心の体制。数で事が決められる今、合併は江戸時代と全く逆になる。つまらない事ですがJAかみつがが昨年より、袋に「日光直売所」あるいは「日光産コシヒカリ」としている件、こうした品性に欠ける行為は我々下々の女どもでもカチンとくるものです。やりたい放題はこんなところにも・・・。

国の施策が正しいとは限りません。昭和43年郵政事業省力化のために行なった町名変更で西町地区は旧町名、新町名を併用しなければならない混乱を引き起こしました。郵便番号ができて必要ありませんでした。「一億創世」で地方自治体は逆に赤字を生みました。リゾート法では舞い上がって不良債権を生みました。釣り糸に下げられた合併特例債は孫子に大きな借金を残すだけです。日光を心から愛する者より。

■予告 次号は合併特例債の年度別起債及び償還計画をお知らせします。297億の起債(借金)のうち使途が決まっているのはごみ焼却場の90億円だけです。残りの207億円は何に使うか決まっていない借金。返済総額は370億3000万円。市民負担は111億円にもなります。合併特例債という借金目当ての合併は絶対阻止しましょう！

稲葉卓夫は2市2町1村の大型合併に一貫して反対してきました。「日光市単独」と「日光・藤原・栗山・足尾」のより小さな合併を検討すべきであると主張してきました。いまこそ、日光市が真に発展する合併パターンを市民的議論を通じて模索しましょう。特例債(借金)目当ての駆け込み合併は将来に大きな借金を残すだけとなります。合併すると莫大な費用をかけて新庁舎をつくることとなります。絶対に阻止しましょう！そして市民本位の市政をつくらう！

